



マンガ批評/研究の**転換期**

1995年、『マンガの読み方』の成立過程とその時代

夏目房之介
小形克宏
近藤隆史
斎藤宣彦
竹熊健太郎
野田謙介
三輪健太郎

11.25 (土)

2017年11月25日 13:30 ~ 17:00

学習院大学 西5号館 B1F

参加無料

いま明かされる制作の舞台裏！

マンガ研究フォーラム

マンガ批評／研究の転換期

1995年、『マンガの読み方』の成立過程とその時代

『マンガの読み方』(宝島社、1995年)の刊行から22年。マンガ表現の原理をわかりやすく説明し、マンガ批評／研究に決定的な転換をもたらしたとされる本書は、しかしながら、その後いちども再版されることがありませんでした。そのため今日では、もはや入手することさえ困難な、なかば伝説的な書物となっています。

最終的な7名の執筆者のほかにもおおくのひとびとが定期的につどい、約1年半ものあいだあつい議論がかわされていたと伝えられます。「マンガ表現の百科全書」(瓜生吉則)ともよばれることになる本書は、いかなる時代背景のもとにうみだされたのか。また、それぞれの役割分担はどのようなものであったのか。そしてその今日的意義とは何か。

残された制作資料(夏目氏保管分の約250点:約1500枚の紙資料および2本の録音テープ)と、主要メンバーの証言をもとに、マンガ批評／研究の過去・現在・未来を再考します。

日時：2017年11月25日(土) 13:30～17:00

場所：学習院大学(東京・目白)西5号館B1F

(参加無料・予約不要)

13:00 【開場】

13:30 【開会】 挨拶 夏目房之介

13:35 【第1部】 報告 『マンガの読み方』と「マンガ表現論」の成立過程
野田謙介／三輪健太郎

14:40 【第2部】 座談会 『マンガの読み方』の舞台裏
小形克宏／近藤隆史／斎藤宣彦／竹熊健太郎
司会：夏目房之介

休憩(10分)

16:30 【第3部】 質疑応答

17:00 【終了】

(終了後に懇親会を予定しております。詳細は会場にてご案内します)

問い合わせ先

学習院大学大学院 人文科学研究科 身体表象文化学専攻

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/>

cscvroof@gakushuin.ac.jp

主催：学習院大学大学院 人文科学研究科 身体表象文化学専攻

共催：学習院大学文学会